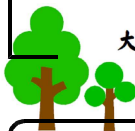


【平成29年度 新発田市立本田小学校グランドデザイン】

“**夢・感動・自信**”を育み、**笑顔**あふれる学校（目指す学校像）



大きい木も
小さい木も
じぶんで立っている

教育目標『自ら きたえる』

挑戦

- ◎ よく聞き、自分の言葉で表現できる子（知育）
- ◎ 思いやりの心で、ともに助け合う子（徳育）
- ◎ 進んで運動し、体をきたえる子（体育）

笑顔

目指す児童像『生きる力を身に付けた知・徳・体のバランスのとれた子ども』

<学力向上>

- ・確かな学力の定着を図る授業の創造（新発田市授業スタンダードの徹底）
- ・個に応じた指導の充実
- ・Web配信集計システムの活用
- ・UDL本田スタンダードの徹底
- ・学習規律の定着
- ・家庭学習習慣化の徹底（「学習のてびき」の活用）
- ・読書習慣の定着化（朝学習・土日親子読書等）
- ・研修の充実による授業改革（アクティブラーニング）

<期待する成果>

- ★国語・算数の単元テストの平均点を、全学年で80点以上の児童の割合を80%以上にする。（単元テスト）
- ★全学年で「10分×学年」の家庭学習を行う児童を、80%以上にする。（家庭学習アンケート）

<豊かな心の育成>

- ・スマイル児童会や全校縦割りスマイル班活動の充実
- ・あいさつや返事の徹底（あいさつ強調週間設定）
- ・参観日における道徳授業公開
- ・かかわる同和教育の推進
- ・ソーシャルスキル教育の推進
- ・中1ギャップ解消プログラムの実践
- ・いじめ、不登校防止のためのアンケート調査の実施
- ・「命の重さを考える日」の実践

<期待する成果>

- ★友達や職員、地域の人に「進んであいさつできる」肯定的評価を児童85%以上、職員保護者80%以上にする。（児童・職員・保護者アンケート）
- ★「相手の立場や気持ちを考えて行動できる」肯定的評価を児童85%以上、職員・保護者80%以上にする。（児童・職員・保護者アンケート）
- ★いじめ不登校を発生させない。

<健康な体と体力向上>

- ・体力テストの実施
- ・体育授業の工夫と充実
- ・体力づくり環境の工夫
- ・健康3原則の指導の充実（早寝・早起き・朝ごはん運動+歯みがきの推進）
- ・「貯健通帳」の活用
- ・学校医等による健康教室の開催（出前授業実施）
- ・学校保健委員会の充実
- ・「食とみどりの新発田っ子プラン」の実施

<期待する成果>

- ★県比で劣っている3種目「上体起こし・長座体前屈・50m走」のうち2種目が県平均より上回る児童を70%以上にする。（1、2学期体力テスト）
- ★下校してから、ゲームやテレビ視聴の時間を2時間以内にする児童を80%以上にする。（「貯健通帳」）

PDCAによる自己評価・学校関係者評価 「本田の教育を語る会」

<信頼される学校づくり>

- ・積極的な情報発信（学校HP・学校だより・学年だよりなど）
- ・登下校の安全確保（学校と地域・保護者・PTA等との連携）
- ・学区安全マップの見直し・改善
- ・校内教育相談体制の充実
- ・非違行為の根絶に向けた職員研修の充実 等

<期待する成果>

- ★「学校の方針等を分かりやすく伝える」に関する肯定的評価を全校で85%以上にする。（保護者アンケート）
- ★児童の各種死亡事故（0件0人）

①幼保・小・中の連携 ②学校評議員や市教育委員会、関係教育機関等との連携